

集計表の見方 (表1-1 ~ 表1-4 共通)

例: 表1-1  
(全国・全業種)

物質番号	対象物質 物質名称	報告事業所数 (件)			排出件数 (件)				移動件数 (件)			排出量 (kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年)					移動量 (kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年)			排出・移動量合計	都道府県コード(01~47, 99)	業種コード(4桁)	都道府県名	業種名		
		排出	移動	全体	大気	公水	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	廃棄物移動	下水道への移動						合計	
1	亜鉛の水溶性化合物	1	5	6	1	0	0	0	1	5	0	5	1	0	0	0	1	258	0	258	259	99	9999	全国	全業種	
2	アクリルアミド					0	0	0	1	4	0	4	730	0	0	0	730	690834	0	690834	691564	99	9999	全国	全業種	
342	N-(6-メトキシ-2-ピリジル)-N-メ	1	1	2	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	1	0	10	10	11	99	9999	全国	全業種	
345	メルカプト酢酸	3	1	4	1	2	0	0	3	0	1	1	1	2101	0	0	2103	0	25	25	2128	99	9999	全国	全業種	
346	モリブデン及びその化合物				2	13	0	2	17	35	4	39	30	19390	0	33400	52820	604834	9390	614224	667044	99	9999	全国	全業種	
348	りん酸2-クロロ-1-(2,4-シクロ	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	78	78	99	9999	全国	全業種	
350	りん酸ジメチル=2,2-ジクロロビニル(別	5	4	5	2	2	1	0	5	3	1	4	400	300	0	0	700	110	0	110	810	99	9999	全国	全業種	
352	りん酸トリス(2-クロロエチル)	0	1	3	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1700	0	1700	1700	99	9999	全国	全業種	
353	りん酸トリス(ジメチルフェニル)	0	6	6	0	0	0	0	0	6	0	6	0	0	0	0	0	22465	0	22465	22465	99	9999	全国	全業種	
35	n-ブチル	0	1	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	12000	0	12000	12000	99	9999	全国	全業種	
9999	合計	28	63	98	7	17	2	2	28	56	7	63	1162	21791	1	33400	56355	1332279	9426	1341705	1398054	99	9999	全国	全業種	

0でない届出をした事業所数

当該物質について届出をした実報告事業所数(0として届出したものを含む。)

0でない届出をした事業所数

合計 = 大気 + 公共用水域 + 土壌 + 埋立

0でない届出をした事業所数

合計 = 廃棄物 + 下水道

合計 = 大気 + 公共用水域 + 土壌 + 埋立

合計 = 廃棄物 + 下水道

合計 = 排出量合計 + 移動量合計

「公共用水域」のこと

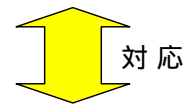
数値はイメージです

届出が一切なかった物質については、行を削除している。

小数点第1位を四捨五入し、整数表示

合計の物質番号: 9999

いずれも全対象物質の届出値の単純合計に過ぎない。



全国は99

全業種は9999

集計表 (c s v 形式の集計表のファイルを表計算ソフトで開いたときのイメージ)

対象物質 物質番号	対象物質物質名称	報告事業所数 (件) 排出	報告事業所数 (件) 移動	報告事業所数 (件) 全体	排出件数 (件) 大気	排出件数 (件) 公水	排出件数 (件) 土壌	排出件数 (件) 埋立	排出件数 (件) 合計	移動件数 (件) 廃棄物	移動件数 (件) 下水道	移動件数 (件) 合計	排出量 (kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 大気	排出量 (kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 公共用水域	排出量 (kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 土壌	排出量 (kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 埋立	排出量 (kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 合計	移動量 (kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 廃棄物移動	移動量 (kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 下水道への移動	移動量 (kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 合計	排出・移動量合計	都道府県コード	業種コード	都道府県名	業種名	
1	亜鉛の水溶性化合物																						99	9999	全国	全業種

注: 排出量・移動量の合計は、各事業所から届け出られた当該データ(ダイオキシン類を除き小数点第1位まで)の合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもの。本集計表の排出量等の各欄を縦・横方向に合計した数値とは異なる場合がある。

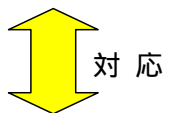


集計表の見方 (表3 - 1 ~ 表3 - 2 共通)

例:表3 - 2  
(都道府県別)

対象物質		排出量 (kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年)							構成比		都道府 県コード	都道府 県名	
物質 番号	物質名称	届出外排出量 (推計値)					届出排出量 (集計値)	合計	届出排出量 (%)	届出外排出量 (%)			
		対象業種を 営む事業者	非対象業種を 営む事業者	家庭	移動体	小計							
1	亜鉛の水溶性化合物					注1		注1		注2	01	北海道	
3	アクリル酸										01	北海道	
4	アクリル酸エチル										01	北海道	
6	アクリル酸メチル									構成比は、小数点第1位 を四捨五入し、整数表示	01	北海道	
7	アクリロニトリル										01	北海道	
8	アクロレイン										01	北海道	
9	アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル)										01	北海道	
11	アセトアルデヒド	a	b	c	d	e=a+b+c+d	f	g=e+f	f/g	e/g	01	北海道	
13	2,2'-アゾビスイソブチロニトリル										01	北海道	
.	.	届出がなく、かつ届出外排出量の 推計から推計値が得られなかった 物質については、行を削除している。					注3						
345	メルカプト酢酸										01	北海道	
34	注1										01	北海道	
35	及びその化合物 n-n-ブチル										01	北海道	
9999	合計	A	B	C	D	E=A+B+C+D	F	G=E+F	F/G	E/G	01	北海道	
1	亜鉛の水溶性化合物										02	青森県	
3	アクリル酸										02	青森県	

合計の物質番号: 9999



いずれも全対象物質の推計値の単純合計に過ぎない。

集計表 (csv形式の集計表のファイルを表計算ソフトで開いたときのイメージ)

対象物質 物質番号	対象物質物質名称	排出量(kg/年; ダイオキシン類 はmg-TEQ/年) 届出外排出量 (推計値)対象業 種を営む事業者	排出量(kg/年; ダイオキシン類 はmg-TEQ/年) 届出外排出量 (推計値)非対象 業種を営む事業 者	排出量(kg/年; ダイオキシン類 はmg-TEQ/年) 届出外排出量 (推計値)家庭	排出量(kg/年; ダイオキシン類 はmg-TEQ/年) 届出外排出量 (推計値)移動体	排出量(kg/年; ダイオキシン類 はmg-TEQ/年) 届出外排出量 (推計値)小計	排出量(kg/年; ダイオキシン類 はmg-TEQ/年) 届出排出量(集 計値)	排出量(kg/年; ダイオキシン類 はmg-TEQ/年) 届出排出量(集 計値)	構成比届出排 出量(%)	構成比届出外 排出量(%)	都道府 県コード	都道府 県名
1	亜鉛の水溶性化合物										01	北海道

注1: 排出量の合計は、推計等により得られた端数処理をしていないデータの合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもの。本集計表の排出量の各欄を縦・横方向に合計した数値とは異なる場合がある。

注2: 構成比の欄は、端数処理をしていないデータにより割り算を行い、その算出結果を小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもの。本集計表の排出量等の各欄から算出した結果とは異なる場合がある。

注3: 届出外排出量(推計値)の欄又は届出排出量(集計値)の欄が空欄(csvファイルでは“ ”で示される)のものは、当該物質について、推計の対象としていないことを示す。

集計表の見方 (表4 - 1 ~ 表4 - 2 共通)

例: 表4 - 2  
(都道府県別)

対象物質		移動体からの排出量 (kg/年; ダイオキシン類はmg-TEQ/年)						都道府県コード	都道府県名
物質番号	物質名称	自動車	二輪車	特殊自動車	船舶	鉄道車両	航空機		
1	亜鉛の水溶性化合物							注1	01 北海道
3	アクリル酸								01 北海道
4	アクリル酸エチル								01 北海道
6	アクリル酸メチル							計算式	01 北海道
7	アクリロニトリル								01 北海道
8	アクロレイン								01 北海道
9	アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル)	a	b	c	d	e	f	a+b+c+d+e+f	01 北海道
11	アセトアルデヒド								01 北海道
13	2,2'-アゾビスイソブチロニトリル								01 北海道
.	.								
.	.								
.	.								
345	メルカプト酢酸								01 北海道
34	及びその化合物								01 北海道
35	n-ブチル								01 北海道
9999	合計	A	B	C	D	E	F	A+B+C+D+E+F	01 北海道
1	亜鉛の水溶性化合物								02 青森県
3	アクリル酸								02 青森県

小数点第1位を四捨五入し、整数表示

都道府県別の集計表の場合、北海道から順に縦に表が続いていく。

注1

注2

推計の対象としていない物質については、行を削除している。

合計の物質番号: 9999

いずれも全対象物質の推計値の単純合計に過ぎない。



集計表 ( csv形式の集計表のファイルを表計算ソフトで開いたときのイメージ )

対象物質 物質 番号	対象物質物質名称	移動体からの排出 量 (kg/年; ダイオキ シン類はmg-TEQ/ 年) 自動車	移動体からの排出 量 (kg/年; ダイオキ シン類はmg-TEQ/ 年) 二輪車	移動体からの排出 量 (kg/年; ダイオキ シン類はmg-TEQ/ 年) 特殊自動車	移動体からの排出 量 (kg/年; ダイオキ シン類はmg-TEQ/ 年) 船舶	移動体からの排出 量 (kg/年; ダイオキ シン類はmg-TEQ/ 年) 鉄道車両	移動体からの排出 量 (kg/年; ダイオキ シン類はmg-TEQ/ 年) 航空機	移動体からの排出 量 (kg/年; ダイオ キシン類はmg- TEQ/年) 合計	都道府 県コー ド	都道府 県名
1	亜鉛の水溶性化合物								01	北海道

注1: 排出量の合計は、推計により得られた端数処理をしていないデータの合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもの。本集計表の排出量の各欄を縦・横方向に合計した数値とは異なる場合がある。

注2: 排出量の欄が空欄 ( csvファイルでは“ ”で示される ) のものは、当該物質について、推計の対象としていないことを示す。